

前略 ■筆記は、自分用のノートです。■修養会までに予習として全文視写、略案を立案して記入します。■修養会当日は、行は1～2行空け位で書き、後で追記します。四かくの時間にそこまで書けなかった所を追記し、授業が終わった休憩時間に更に追記します。できるだけ簡潔に。●本日の教壇についてのお話も、続きに書きます。●授業記録の後に自分の感想を書きます。■1教材1冊という感じで使います。大学ノートは10冊組で買うと安価です。■授業中に登壇者の問いをそのまま全部筆記することは難しいです。テープの無い時代、先達は問いの最初の言葉だけを書いて、続きは後で記入したそうです。■テープやビデオ、機械に頼らず、自分の目と耳と手で授業を見ること、倉員先生は何度も仰っていました。テープやビデオで振り返るには、授業時間と同じだけ時間がかかります。それで結局聞かない、見ない……。筆記もしない、振り返りもしないでは壇の上達は……。●私はテープを聴きながら眠るということをよくしました(睡眠学習^^;)。助松先生のご授業は何度も何度も聞きました。おかげでお前の授業は助松先生の話し方にそっくりだと。●次の修養会には是非案を立てて筆記を。



ハクサンフウロ(?)のがく  
この日、伊吹山山頂付近  
はガスで5m先も見えず、  
車の運転はととても恐か  
ったです。しかしガスが露  
となり、とても綺麗でし  
た。 6月29日撮影。

2014.11.16 教式短信 8